

中学受験算数～時計算～

氏名：

★ポイント★

時計算とは、長針と短針が作る角度についての問題です！

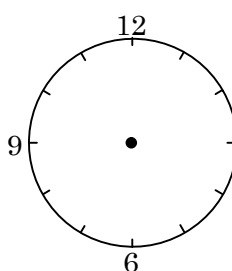
(長針は1分に360度÷60分=6度 短針は1分に30度÷60分= $\frac{1}{2}$ 度動く)

★覚えよう！「長針は短針に1分間に $\frac{11}{2}$ 度ずつ近づいたり，離れる」

例1

1時20分のとき，長針と短針の作る角度は何度ですか。

【解き方】★ポイント～ちょうど時刻の角度から考えよう！～



1時のときの角度は図を書いて分かるように，長針と短針は 度はなれているね！

そこから，1分間に長針は $\frac{11}{2}$ 度ずつ近づくので，

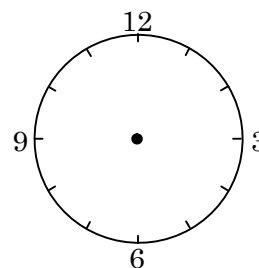
1時20分には $\frac{11}{2} \times 20 =$ 度近づく！

だから，1時20分には $110 - 30 =$ 度になる。

例2

5時を過ぎて，時計の長針と短針のつくる角がはじめて90°になるのは，5時何分ですか。

【解き方】★ポイント～ちょうど時刻の角度から考えよう！～



5時のときの角度は図を書いて分かるように，長針と短針は 度はなれているね！

だから，長針と短針がつくる角が90度になるときは，

長針が短針に $150 - 90 =$ 度近づいたときだね！

だから，求める時刻は $60 \div \frac{11}{2} =$ 分より